令和５年度　沖縄県高等学校新人体育大会

第 58 回沖縄県高等学校新人ボクシング競技大会実施要項

主　催　沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会

後　援　公益財団法人沖縄県スポーツ協会・ＮＨＫ沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社
株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社

主　管　沖縄県高等学校体育連盟ボクシング競技専門部・沖縄県ボクシング連盟

１．期　　日
（１）開　始　式　　令和５年 10 月 21 日（土）　11：00
（２）競　　技　　令和５年 10 月 21 日（土）　12：00 開始
令和５年 10 月 22 日（日）～24 日（火）　11：00 開始
（３）総合健診　　令和５年 10 月 21 日（土）　８：50（今年度初出場の選手のみ）
（４）ｴﾝﾄﾘｰｽﾞﾁｪｯｸ　令和５年 10 月 21 日（土）　８：30～
（５）健診・計量　　令和５年 10 月 21 日（土）～24 日（火）
点呼８：50・健診計量９：00（競技がある選手のみ）
※健診・計量は選手手帳で受ける。健診時にいない選手は出場を認めない。

２．会　　場　開始式及び競技　　沖縄水産高等学校　武道場

３．競技規定　令和５年度一般社団法人日本ボクシング連盟の規則に準ずる。

４．競技方法

（１）男子は個人戦及び団体戦（学校対抗）とし、ピン級よりミドル級までの８階級とする。
女子は個人戦とし、ピン級よりミドル級までの９階級とする。

（２）トーナメント方式で行い、３位決定戦は行わない。

（３）団体戦は各選手の１勝を１点とし１位５点、２位３点、３位１点を加点する。但し抽選勝は得点とならない。
同点の時は上位入賞者の多い順とし、尚決しない場合は同位とする。

（４）階級は以下の表とする

（男子）

ピン	P	44Kg 超　46Kg まで
ライトフライ	LF	46Kg 超　49Kg まで
フライ	F	49Kg 超　52Kg まで
バンタム	B	52Kg 超　56Kg まで
ライト	L	56Kg 超　60Kg まで
ライトウエルター	LW	60Kg 超　64Kg まで
ウエルター	W	64Kg 超　69Kg まで
ミドル	M	69Kg 超　75Kg まで

（女子）

ピン	P	43Kg 超　45Kg まで
ライトフライ	LF	45Kg 超　48Kg まで
フライ	F	48Kg 超　51Kg まで
バンタム	B	51Kg 超　54Kg まで
フェザー	Fe	54Kg 超　57Kg まで
ライト	L	57Kg 超　60Kg まで
ライトウエルター	LW	60Kg 超　64Kg まで
ウエルター	W	64Kg 超　69Kg まで
ミドル	M	69Kg 超　75Kg まで

５．参加資格

（１）沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の１・２年に在学する生徒であること。

（２）令和５年度沖縄県ボクシング連盟に登録済みの者であること。

（３）平成１７年（２００５年）４月２日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は１回限りとする。

（４）チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（５）出場する選手は、あらかじめ健康診断及び血液検査・尿検査・頭部ＣＴ又はＭＲＩ検査を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。

（６）ボクシングの実練習期間が６か月以上経過し、沖縄県ボクシング連盟の承認を得た者。（初めて試合に出場する生徒は実戦競技出場資格証明書を提出すること）

（７）両眼の裸眼視力が 0.1 を超えるか、ソフトコンタクトレンズを装着して矯正視力が 0.4 以上あること

（８）転校・転籍後６ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

６．引率・監督・セカンドについて

（１）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。

（２）監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

（３）チーフ・サブセカンドは、日本ボクシング連盟の有資格者で行い、セカンド申請書を提出する。有資格者がいない場合は、ボクシング専門部に一任することが出来る。

７．参加制限

（１）１校、引率責任者１名、監督１名、選手各階級２名以内とする。

（２）引率責任者は、監督、セカンドを兼ねることができる。

（３）セカンドは２名まで登録できる(生徒可)

８．参加申し込み

（１）申し込み方法

（ア）参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。

（イ）申し込み用紙を２部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。

（２）申し込み先　　〒900-0026　那覇市奥武山町５１-２（沖縄県体協スポーツ会館 303 号室）
沖縄県高等学校体育連盟　会長　宛

（３）申し込み締切　　令和５年 10 月４日（水）１２：００必着（締切り時間後は受け付けない）

（４）申込用紙（ｴｸｾﾙ）を専門部にもメールで送信する。送信先　ボクシング専門部（boxing@group.open.ed.jp）

９．大会参加費

参加申込生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員は除く）を乗した額とする。

10．監督会及び抽選会　令和５年 10 月５日（木）１５：３０　南部工業高校　視聴覚教室

監督会議は、大会運営上重要な会議であるので監督または引率責任者の参加を義務とする。抽選は本部抽選とする。

11．表　　彰　優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、２～３位チームには賞状を授与する。
個人の部優勝者には賞状・メダルを、２～３位には賞状を授与する。（競技を行ったものに限る）

12．連絡事項

（１）個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。

（２）競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。

（３）ノーファゥルカップ及びヘッドギアは規定のものを当該学校で準備すること。

（４）申し込み後の選手変更及び階級変更は認めない。

（５）競技者は使い捨てソフトコンタクトレンズを装着して競技を行うことができるが、その他のコンタクトレンズは使用することができない。スポーツ エントリーズ チェックで医師に申し出し、視力検査をコンタクトレンズ着用し行った者は、競技も着用しないといけない。

（６）申込用紙(ｴｸｾﾙﾃﾞｰﾀ)の全国高体連専門部加盟申請書も記入してデータ送付、原本を監督会議時に提出すること。（今年度初めて出場する学校のみ）

（７）会場内の換気、道具の消毒、手洗いやマスク着用等基本的な感染症対策を行う。